

# ナモグリバエ

## 発生条件

秋と春に発生するが、とくに春季に多発する。秋季は他害虫対象の薬剤散布により被害はほとんど問題とならない。



**被害**  
幼虫は葉に潜ったまま葉肉を食害するので、白いすじ模様が残る。多発すると葉全体がまっ白になる。



**成虫**  
体長2mm前後の灰黒色のハエ。秋と春に飛来して、エンドウの葉肉に1粒ずつ産卵する。